

総務常任委員会

○平成29年度宇都宮市

一般会計補正予算

議案の概要 歳入で、繰

入金、市債その他を追加計上しようとするもの。

債務負担行為で、27年

度宇都宮市土地開発公社による公共用地先行取得の期間及び限度額を変更しようとするもの。

地方債で、ごみ処理施設建設費の限度額を変更するもの。

委員会の結論 全会一致で原案のとおり可決。

○工事請負契約の締結  
議案の概要 旧一条中学校解体工事及び宮原運動公園野球場その他解体工事に係る請負契約を締結しようとするもの。

質疑 旧一条中学校解体工事に係る請負契約の締結について、解体場所が、市街地の住宅密集地であることから、契約にあたり、周辺への騒音対策を何らかの形で見込んでいるのか。

説明

市街地における大規模な建築物の解体であり、厳格な施工管理などが求められることから、総合評価落札方式の中で、応札業者に騒音対策の提案を求め、その適格性や具体性を評価し、技術点に反映した。

委員会の結論 全会一致で原案のとおり可決。



▲旧一条中学校の校舎

○財産の取得

議案の概要 仮称第2エ

コパーク環境保全活用区域用地及び宇都宮工業団地企業立地促進事業用地を取得しようとするもの。

委員会の結論 全会一致で原案のとおり可決。

厚生常任委員会

○宇都宮市歯及び口腔

の健康づくり推進条

例の制定

議案の概要 歯と口腔の

健康は、食べ物を味わう、会話を楽しむなどの生活

の質の向上に大きな役割を果たしており、全身の健康の保持増進のためにも重要であることから、

市全体で歯及び口腔の健康づくりの重要性を共有し、健康づくりを推進するため、条例を制定しようとするもの。



質疑 国や県の上位法令が既に整備されている

中で、条例を制定する理由は何か。

説明 歯及び口腔の健康について、基本理念や、

市、市民、歯科医師な

ど、それぞれの立場によ

る責務などを定めること

により、普及・啓発を図

るとともに、本市で策定

されている計画や施策の後ろ盾になるものと考え

ている。

質疑 条例が制定された場合、執行部では、どのような施策の展開を想定しているのか。

説明 各関係主体の責務、連携強化などが規定されていることから、より強固な協力体制のもと、施策を推進できる。

委員会の結論 全会一致で原案のとおり可決。

○平成29年度宇都宮市  
介護保険特別会計補  
正予算

議案の概要 歳出で、介

護給付費交付金の精算に伴い、過年度補助等返還金を追加計上し、歳入で、繰越金を追加計上しようとするもの。

委員会の結論 全会一致で原案のとおり可決。

環境経済常任委員会

○平成29年度宇都宮市

一般会計補正予算

議案の概要 衛生費で、

道路築造工事費の変更に伴うごみ処理施設建設費

を、農林水産業費で、農

業者の高収益な作物栽培への支援に対する県補助金の交付決定に伴う園芸作物生産振興費を、商工費で、企業立地・定着促進

拡大再投資補助金の申請件数が当初見込みを上回ったことに伴う企業誘致定着促進費を追加計上しようとするもの。

委員会の結論 全会一致で原案のとおり可決。



▲清原工業団地

○住宅環境の安全確保

についての陳情

陳情の趣旨 竹林地区で

分譲住宅の開発が行われ、住宅が販売されたが、

開発業者によるさまざまな

施工により、土砂・汚水の

流出が予測されるため、

隣接する住民は、安全に

対する不安・危機感を持っている。今後、同様なこ

とが起きないように市が業

者を指導できる条例などの整備をすることなどについて陳情する。

意見 現地を確かめて、双方の説明を聞いた上で採択するかどうか決めるべきであるので、この陳情は継続審査としたい。

意見 市は陳情者からの質問、要望を受け、その範囲で業者に要請するなど、中立の立場で仲介

する役割を果たしており、対応に不備があったとは言い難い。また、盛土面積が500平方メートル未滿のため、市土砂条例の許可対象外の案件であることなどから、この陳

情は不採択としたい。

委員会の結論 継続審査を求める意見もあったが、起立採決の結果、不

採択。